

第12回いきいき健康フェスタにブースを出展しました

保健事業部 運営管理センター 営業契約課 宮澤 佳那



▲立ち上がりテストの実施風景

2024年6月2日(日)、浜松市ギャラリーモール「ソラモ」において浜松商工会議所主催の「第12回いきいき健康フェスタ」が開催され、聖隷予防検診センターと聖隷健康診断センターがブースを出展しました。

女性の健康に関する相談ブースを設け、保健師によるお悩み相談や、「SGE♡プロジェクト※」のメンバーである聖隷クリストファー大学の学生を中心に、乳がん・子宮がん検診の啓発活動を行いました。併せて、肌年齢測定・立ち上がりテストの体験ブースを出展し、参加された方々から「日常生活を見直す良いきっかけ

になった」と嬉しいお声もいただきました。

婦人科検診車の展示も行い、普段では見ることができない検診車の内部をご覧いただくことで検診受診への理解も深まり、地域住民の皆さまに対し「健康」を考えるきっかけを提供できる機会となりました。

※SGE♡プロジェクト

S…Seirei (聖隷) / G…Gynecology (婦人科) / E…Enlightenment (啓発) に対し♡(愛)を持って活動する聖隷クリストファー大学と保健事業部のプロジェクト



▲ブース対応の様子

7月12日は人間ドックの日

「人間ドックの日」は公益社団法人 日本人間ドック・予防医療学会で制定されました。一般社団法人 日本記念日協会によって記念日として登録されています。日付は1954年7月12日、国立東京第一病院(現：国立国際医療研究センター病院)で初の人間ドックが実施された出来事にちなんでいます。

「人間ドック」の名称は諸説ありますが、船を点検・修理するためのドック(dock)に由来するといわれています。船が点検や修理のためにドックに入るように、人間も定期的にドックに入りメンテナンスする必要があります。より多くの方に人間ドックを受けていただき、健康の輪が広がって行くことを願います。

人間ドック
インターネット予約はこちら



事業所における産業保健活動の推進に、 私たち保健事業部の専門職を 活用してみませんか？

保健事業部では各種専門職※が連携し、皆さまの事業所に外部機関としてかわることで健康づくりをサポートしていきます。

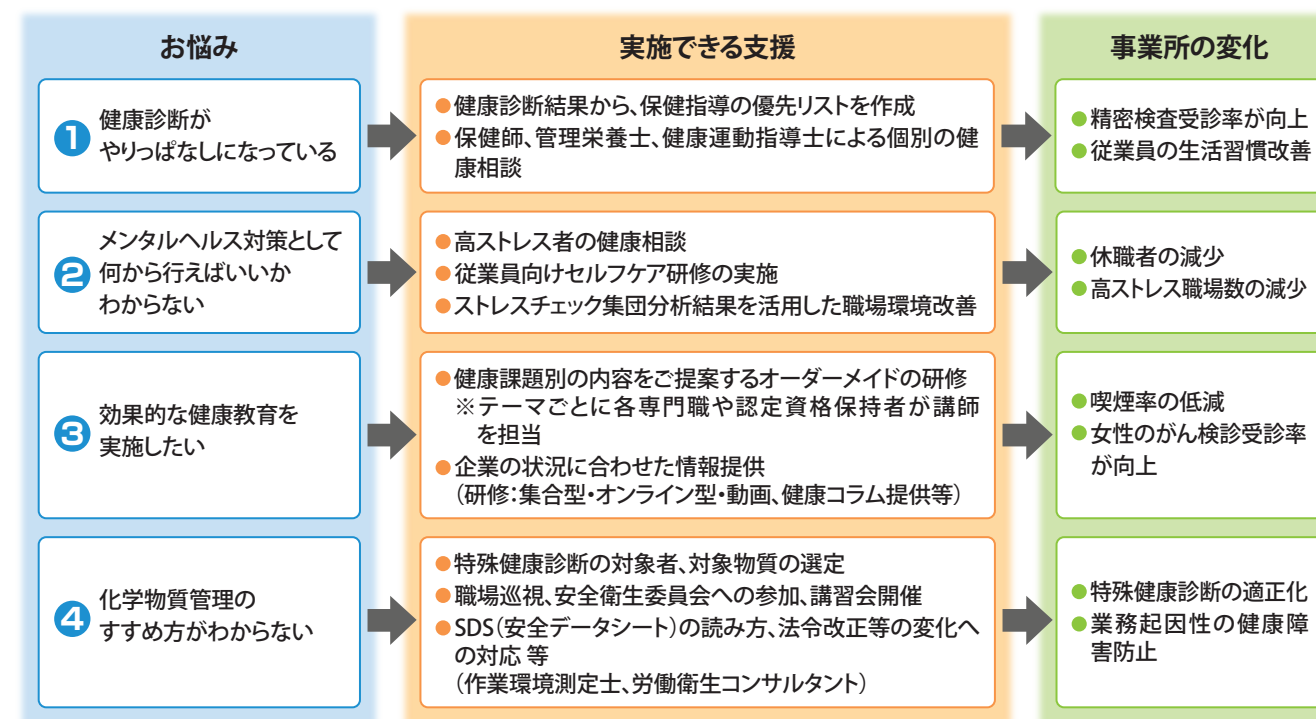
※保健事業部の専門職…保健師、管理栄養士、健康運動指導士、作業環境測定士、労働衛生コンサルタントなど



外部機関活用のメリット

- 健康課題解決に向け、各種専門職を活用できる
- 健康をサポートする対象の従業員の幅が広がり、個人・組織の健康管理が包括的に支援できる
- 他の事業所(同業他社)の事例を参考にすることができる

例えばこんなことも 事業所の課題解決をお手伝いします！



健康経営®の推進に保健事業部の専門職をぜひご活用ください。

事業所における労働衛生管理と産業保健活動の推進について、ご相談・ご依頼はこちら

労働衛生・産業保健に
関するお問合せ

聖隷労働衛生コンサルタント事務所

● 労働衛生担当 ☎ 053-475-1229 ● 産業保健担当 ☎ 053-473-5529
▶ 受付時間(祝日除く) …月～金曜日 8:30～17:00